



国際ロータリー第2800地区

鶴岡西ロータリークラブ

地区方針

**「4つのテスト」を実践し ロータリーの価値をたかめよう！**

第2543回例会 2020年9月14日(月) 会場：グランドエルサン

◆会長 佐藤一嘉 ◆幹事 辻 博智

## 会長挨拶 佐藤 一嘉君



**「持久微善を積んで携まず」** じきゅうびぜんをつんでたゆまず

この格言は、小さな善行を積み重ねていくことの大切さを説いたものです。私たちは日常生活の中で、人の世話をしたり、人に親切にすることがあります。しかし、その善行は、一時的で長続きしないことが多く、私たちの品性を向上させるうえで力が弱いのです。たとえ小さな善行でも、持続して行なうことによって大きな成果をもたらします。道徳実行の生命は、このように不断に続けるところにあります。

中国の古典に「善積まざれば、もって名を成すに足らず。悪積まざれば、もって身を滅ぼすに足らず」とあります。これは、大善事も大悪事も一朝一夕にできるものではなく、長い年月にわたる小さな善事や悪事が積み重なった結果であることを示しています。

すべて偉大な学問上の業績や科学技術上の発明、発見、あるいは事業上の成功なども、日々の絶え間ない努力の結果として生まれるのです。

また、世間を騒がせるような大きな事件や犯罪も、その経過を見ますと、小さな心づかいと行ないが積み重なった結果であることがわかります。たとえば汚職事件や使い込み事件などを見ても、最初は出来心で行なったものが、しだいにエスカレートして、それがなんらかの機会に表面化するのです。

私たちは、喜びや悲しみ、感謝や不平不満などの目に見えない心のはたらき、あるいは人に挨拶をしたり、タバコの吸いながらを投げ捨てたりするなどの小さな行為については、比較的無頓着です。しかしこのような軽微な心づかいと行ないが、時々刻々に私たちの運命を形づくっているのです。したがって私たちは、日々の小さな心づかいと行ないにも十分注意し、少しでも善行を積むように努力することが大切です。

ことに青年期は、人生経験が浅いため、道徳実行の価値を十分に理解することができず、小さな善事を積み重ねることを軽視しがちです。しかし、日々の心づかいと行ないの累積が、やがて習慣となり、それが人生を大きく左右するのです。

私たちは、日々心を新たに、たゆまず微善を積んでいけば、好運命を開くことができ、さらには明るい社会を築くことができるのです。

## 幹事報告 辻 博智君

- ・ 2020-21年度IM並びに5クラブ合同例会のご案内  
日時：11月14日(土) 登録開始：13:30～  
場所：東京第一ホテル 鶴の間
- ・ 鶴岡市への防犯カメラの贈呈式の開催について
- ・ 訃報 元会員 長嶋義弘氏 82歳 9月8日 逝去

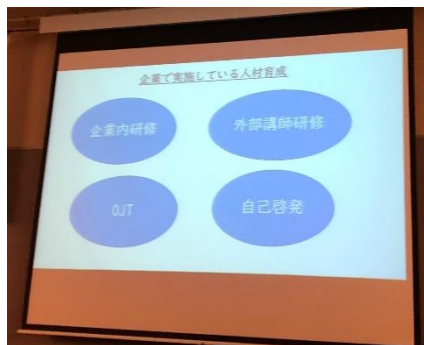


**ゲスト**

損保ジャパン ビジネスラボ鶴岡  
課長代理 高木 慶太 様



米山奨学生  
アレックス 君



**ニコニコBOX**

- ・ 今間 勝見 君      元会員の長島さんのご冥福をお祈りいたします
- ・ 石黒 慶一 君      長島先生のご冥福をお祈りいたします
- ・ 木村 有為 君      長島先生のご冥福をお祈りいたします
- ・ 斎藤 喜一 君      長島先生のご冥福をお祈りいたします

本日の出席	会員数	29名	出席数	16名	出席率	57.14%
前々回の出席	出席率	78.57%	修正出席者数	23名	確定出席率	82.14%